

町田都市計画道路3・3・36号相原鶴間線（相原） 事業概要及び仮道整備工事に関する説明会の開催記録

1 開催概要

日時	令和7年3月1日（土曜日）14時00分～20時00分
場所	町田市立相原小学校 体育館
参加者数	74名

2 説明会における来場者からの主なご質問・ご意見と回答について

■説明会について

Q1 なぜオープンハウス形式なのか。

みなさまからのさまざまなご質問へ丁寧に対応するため、オープンハウス形式としました。

Q2 今後の説明会の予定はあるのか。

事業の進捗に合わせて適切な時期に説明会を開催する予定です。

■事業概要について

Q3 アンダーパスの整備にはどのくらいかかるのか。

仮道の整備で約5年、その後のアンダーパス、側道等の整備完了には10年以上を想定しています。

Q4 なぜ、完成までに長期間を要するのか。

町田街道及びJR横浜線の交通機能を確保しながら、安全に施工する必要があります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

Q5 大戸踏切は残るのか。

交通事故の防止、交通の円滑化を目的として、アンダーパスに交通を切り替えた後、大戸踏切は除却する予定です。

Q6 バス停は残るのか。

事業範囲内にあるバス停は、バス事業者、交通管理者等と調整のうえ、適切な位置に復旧します。

Q7 アンダーパスに降りる階段やエレベーターを設置するのか。

アンダーパスに降りる階段は、設置に向けて検討しています。
エレベーターは、現段階で設置する計画はありません。

■工事について

Q8 通学路のため、安全に通行できるよう配慮してほしい。

工事中に関しては、児童が安全に登下校できるよう、小学校や警察等と調整を行い、必要な安全対策や誘導などを実施していきます。

Q9 建築工事のような仮囲いを設置してほしい。

仮囲いを設置します。

Q10 仮道の一部は、なぜ仮栈橋形式なのか。

地下にアンダーパスの構造物を築造するためです。

以 上